

# 高性能改質アスファルト乳剤（付着性改善アスファルト乳剤）

## 特記仕様書

### 第1条 総則

#### 1.1 目的

本特記仕様書は、名古屋市緑政土木局が所管する工事のタックコートに用いられる高性能改質アスファルト乳剤について適用する。高性能改質アスファルト乳剤は、アスファルト舗装にとって肝要となるアスファルト混合物層間の接着力を高め舗装の耐久性の向上を目的とする。

#### 1.2 適用

本特記仕様書に記載されていない事項については、設計図書、「名古屋市緑政土木局土木工事標準仕様書」（以下仕様書と呼ぶ）、舗装設計施工指針及び舗装便覧を適用する。

### 第2条 使用材料

#### 2.1 高性能改質アスファルト乳剤

高性能改質アスファルト乳剤の性状は、表-1の規格に適合するものでなければならない。また、層間接着性が改善されているかについては、あらかじめアスファルト乳剤メーカーの資料（カタログ、接着性に関するデータ、実績など）により、ゴム入りアスファルト乳剤（JEAAS PKR-T）より優れていることを確認してから使用すること。

表-1 高性能改質アスファルト乳剤の性状

試験項目	単位	規格値	
エングラード (25℃)		1 ~ 15	
ふるい残留分 (1.18 mm)	質量%	0.3 以下	
付着度		2/3 以上	
粒子の電荷		陽 (+)	
蒸発残留分	%	50 以上	
蒸発残留物	針入度 (25℃)	1/10 mm	5 ~ 30
	軟化点	℃	55 以上
タイヤ付着率 (60℃)	質量%	10 以下	

### 第 3 条 施 工

#### 3. 1 準備工

散布する既設路面（特に切削路面）の清掃は十分に行うこと。施工機械に使用する水や油脂類が散布路面に残留しないよう留意すること。

#### 3. 2 散 布

高性能改質アスファルト乳剤の使用量は  $0.3 \sim 0.6 \text{ kg/m}^2$  とする。散布はディストリビューターを用い均一に散布すること。また、散布温度は散布時の施工条件（昼夜、季節など）に応じて、温度を設定すること。

#### 3. 3 養 生

乳剤の分解時間は、散布時の条件（気象条件、昼夜など）により異なるため、必ず指触などによって乳剤の分解を確認すること。また、施工機械の乗り入れは、乳剤が完全に分解した箇所から乗り入れること。

以上